

松江総合医療専門学校 作業療法士科

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士授与に関する方針）

松江総合医療専門学校作業療法士科は、教育理念にある「地域の保健・医療・福祉施設などにおいて、人々の健康の担い手として活躍できる質の高い医療従事者の育成」を基本に、作業療法士科の教育目標を達成し、所定の単位を修め、かつ、下記のディプロマ・ポリシーにある要件を満たした者に卒業を認定し、専門士の学位を授与する。

1. 基本的な社会性を持ち、相手の気持ちに寄り添うことのできる人間性を有する人材
2. 豊かなコミュニケーション能力を有し、柔軟に他者とコミュニケーションが取れる人材
3. 探求心を持ち主体的かつ継続的に学習する能力を持つ人材
4. 作業療法の専門的な基礎知識や技術を理解、修得している人材
5. 修得した知識や技術により地域社会の発展に寄与できる人材

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)

松江総合医療専門学校作業療法士科は、ディプロマ・ポリシーに基づいて、社会適応力や実践力の修得、作業学や作業療法学の修得、課題解決能力の修得に向けた教育課程を編成する。

1. 幅広い知識と教養を修得する教育
2. 臨床実践力を重視する教育
3. コミュニケーション能力などの社会人基礎力を養う教育
4. 基礎的な理論や技術・技法・感性等を涵養する専門教育
5. チーム医療に対応する連携力や科学的思考能力等を修得する専門教育

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

松江総合医療専門学校は、人々の健康の担い手として活躍できる質の高い医療従事者を育成することを基本理念としている。この理念を理解し、基礎的な学力や判断力、表現力を有した上で次のような資質を持っている者を受け入れる。

1. 人を大切に思う気持ちを持っている人
2. 社会における自分の存在を大切にできる人
3. 心身の健康を意識し、自己管理できる人
4. 目的・目標を持ち、それに向かって努力できる人
5. 地域、社会に興味・関心を持っている人
6. 他者と積極的にコミュニケーションを取ろうとできる人